

会 議 録

会議の名称	平成 28 年度 第 2 回戸田市男女共同参画推進委員会
開催日時	平成 29 年 2 月 13 日 (月) 午前 10 時 00 分～11 時 53 分
開催場所	戸田市役所 5 階 大会議室 A
委員氏名	<input type="checkbox"/> 結城 剛志 <input type="checkbox"/> 窪田 義江 <input type="checkbox"/> 千葉 歩 <input type="checkbox"/> 林 公子 <input type="radio"/> 関口 三津子 <input type="checkbox"/> 田口 香代子 <input type="checkbox"/> 向井 由記子 <input type="checkbox"/> 鈴木 薫 <input type="checkbox"/> 長谷川 正和 <input type="checkbox"/> 平野 泰雄 <input type="checkbox"/> 横田 秀子 <input checked="" type="checkbox"/> 高橋 由美 <input checked="" type="checkbox"/> 寺本 光一 <input checked="" type="checkbox"/> 峰岸 貴子 <input type="checkbox"/> 山野 啓介 <p style="text-align: right;">(◎委員長 ○副委員長) (<input type="checkbox"/>出席 <input checked="" type="checkbox"/>欠席)</p>
事務局他	石原主幹 長澤主任
議 題	(1) 戸田市男女共同参画推進条例啓発パンフレット (一般用) について (2) 戸田市男女共同参画推進条例啓発パンフレット (子ども用) について (3) 第四次戸田市男女共同参画計画 (改訂版) 進捗状況調査について (報告) (4) 平成 29 年度男女共同参画推進委員会の開催予定について (5) その他
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
	1 開会 2 委員長挨拶 3 議事
委員長	(1) 戸田市男女共同参画推進条例啓発パンフレット（一般用）について、事務局より説明願う。
事務局	【資料1】及び【パンフレット案（一般用）】に基づき説明。
委員長	本日のパンフレット案は、前回（平成28年12月22日開催 第1回男女共同参画推進委員会）委員会で検討した内容を反映したものである。今回の【パンフレット案（一般用）】の色あい、デザイン、レイアウト、文言等についてご意見をいただきたい。
委員	3頁のイラストについて、『禁止事項』『苦情申立て』は、男女双方の被害者が存在することを考えると、戸田市男女共同参画キャラクター「ビリーちゃん」「リブちゃん」の片方のキャラクターだけではなく、両方のキャラクターにした方が良いのではないか。
事務局	ご指摘のとおり、男性女性双方をイメージできるイラストとなる方向で修正を進め、全体のバランスを考えて最終決定させていただくことをご了承いただきたい。
事務局	表紙（1頁）については、委員の皆様から、市民に何の内容のパンフレットか一目で分かるようにしつつ、人の目を引き、読もうと思うようにとのご意見をいただいた。 また、これまでの本市の男女共同参画を進めてきた経緯におけるイメージカラー（黄色）としたいとのご意見もいただいた。 事務局としては、イメージカラーのご意見は特に大切にしたいと考え、今回、表紙（1頁）のカラーで提示させていただいた。 ご意見等をお伺いさせていただきたい。
全委員	このカラーで良い。
委員	「ビリーちゃん」「リブちゃん」の色が薄いので、濃くした方が良い。
事務局	これまでの市の発行物等の色あいを確認し、調整することとしたい。

委員長	その他、意見はあるか。
委員	裏表紙「用語説明」の項目にある『●性自認』の説明の中に、『LGBT』の説明がされているが、LGBTの内、性自認に該当するのはT（トランスジェンダー）であり、他のL、G、Bはどちらかというところ、『●性的指向』の方に該当するのではないかと。 また、性自認はLGBTだけに限定されるものではないため、この4種だけで表すのは難しいと感じる。前置きに、性的マイノリティの内の主な4種である等の説明があると良い。
事務局	『●性的指向』『●性自認』の説明については、ご指摘の内容を含め、精査した上で修正する。
委員長	裏表紙は、文字が多い印象を受ける。重複する文字を削り、読みやすいパンフレットとなるよう工夫していただきたい。 たとえば、『●参画』の説明文にある、「参加」と「参画」が異なる説明は不要と考える。「参画」が何か分かればよいので、この説明は削除しても良いと思うがいかがか。
委員	委員長の意見のとおりである。
事務局	ご指摘の箇所は削除する。また、その他の部分も文字をできる限り少なくできるように努力する。
委員長	『●性的指向』『●性自認』の概念を説明する場合、基本になるのは、「ジェンダー（社会的性別）」であると考えて。 よって、ジェンダーの説明として、社会的に作り上げられた性別による固定的役割分担や、性に対する考え方、性の多様性など、一文一行程度で簡潔な説明があると良い。
委員	2頁は、『基本理念』と『条例のなかみ』と、見出しが2つあるような印象を与える。どちらかに絞った方が良い。
委員	『知ってほしい』の同じ呼びかけ言葉が、表紙と2頁の両方にあり重複しているので、2頁は削除した方が良い。
委員	『基本理念』という表現だと硬い印象を受けるので、『なかみ』という表現を活かしてはどうか。
委員長	『基本理念』と『条例のなかみ』を、1つにまとめ真ん中に配置するのはどうか。
事務局	ご指摘いただいたとおり修正する。

事務局	<p>本日の委員の皆様からのご意見をもとに、誤字・脱字、配色の調整等の修正をさせていただき、後日、委員の皆様にあらためて、パンフレット（案）をご確認いただきたい。</p> <p>また、事務局からの提案として、障がい者の方への配慮を考え、S P コードの組み込みができればと考えている。印刷業者と調整し対応が可能か検討を進めさせていただきたい。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【SP コード（音声コード）】とは</p> <p>紙に印刷された内容を読むことのできない視覚障害者や高齢者の方々に配慮した情報のユニバーサルデザインの一つ。専用機器でSPコードを読み込むことで、文字を音声という形で（耳で聞いて）情報を得ることができる。</p> </div>
委員長	パンフレットに挟み込む、条例全文の紙の色は何色が良いか。
委員	文字が映える色を選択すると良い。
委員	挟み込むA4用紙には、両面に文言がびっしり印刷されているが、工夫して読みやすくする対応は可能か。
事務局	こちらの用紙には、パンフレットの内容と異なり、条例全文を一字一句を忠実に掲載するものである。割愛できる箇所があるとしたら、条例の最後部の『附則』内の『第2項』以降の部分のみである。
委員	修正できる範囲で良いが、条例件名の文字ポイントを大きくし、『前文』の上下を1行ずつ空けるだけでも見やすくなると思う。
委員長	『附則』の該当部分を削除し、『前文』にスペースをつくり見やすく配置していただきたい。
各委員	(異議なし)
事務局	了解した。
委員	パンフレットの方がカラフルであるので、挟み込む条例全文の紙の色は、白が最適と考える。
各委員	(異議なし)
委員	手が切れない紙質にしていきたい。
委員	リサイクル紙などを使うのも良いのではないか。

委員	リサイクル紙は手触りも優しいので、賛成である。
委員	手触りの優しさに加え、電気の反射を抑え、目にも優しい。
事務局	挟み込みの用紙の色は白とし、環境や目に優しく配慮された紙質とする。印刷業者と調整により決定させていただきたい。
委員	パンフレット、挟み込みの用紙には、環境に配慮されたインクを使用しているマークを表示した方が良い。
事務局	ご指摘のとおり対応できるように、印刷業者と調整を進める。
委員長	その他、意見はあるか。
委員	2 頁について確認したい。 上部の『条例のなかみ』と、中央の『基本理念』とで、見出しが 2 つあるため、中央に統一するという事になった。 今のデザインでは、7 つある理念の内、上段部分に 3 つの理念、下段部分に 4 つの理念が配置されているように見えるが、優先順位などの関係により、このように配置しているのか。
事務局	2 頁のデザインは、中央の『基本理念』の見出しを囲むように、7 つの理念を並列で配置しているのであって、7 つの理念全てが同順位で、重要性に差異はないと認識している。
委員	理解した。
委員長	(2) 戸田市男女共同参画推進条例啓発パンフレット（子ども用）について、事務局より説明願う。
事務局	【資料 2】、【パンフレット案（子ども用）】及び【和光市パンフレット（子ども用）】に基づき説明。 （パンフレット（案）を作り直すとの説明（【資料 2】参照））
委員	事務局の認識・説明のとおり、和光市のパンフレットを参考に、もっとやさしい内容に作り直した方が良いと感じる。 和光市のパンフレットはとても良い。小学 5 年生は、イラスト・マンガから内容を理解する年代と思うので、和光市のような内容が身近に感じられ、意図が伝わりやすいのではないかと。
委員	今回提示されたパンフレット案は、中学生でも難しい内容のように感じる。配布対象は、小学 5 年生で間違いはないか。

事務局	そのとおりである。
委員	パンフレットの文章の漢字には、「ふりがな」をふった方が良い。
事務局	パンフレット内容と文章が決まり次第、「ふりがな」をふる考えである。
委員	事務局だけで小学5年生が理解できる内容を作成するのは難しいのではないか。教育委員会から、小学5年生の理解度や文章のレベルなどのアドバイスを受けた方が良い。
事務局	本日の会議に合わせ、教育委員会には相談をしており、今後についても、パンフレットの内容に意見を求める考えである。
委員	<p>今回のパンフレットについて、小学5年生の担任教諭と確認したが、まず「男女共同参画」という漢字が読めないだろうという結論となった。やはり、和光市のパンフレットのようにイラストを使った分かりやすい内容とした方が良い。</p> <p>小学5年生という同じ学年であっても、児童一人ひとりの文章の理解度を比較すると、小学3年生レベルから中学1年生レベルまで差があるのが現状である。和光市のパンフレットの対象が小学3年生とのことだが、この内容で充分と感じる。</p>
事務局	<p>パンフレット案を考えた当初は、小学5年生の時期から、デートDVの知識を身に付けてほしいとの思いから、3頁にデートDVの説明と防止啓発を掲載し、裏面(4頁)に、『教育センター 教育相談』を掲載した。</p> <p>しかし、本日の会議に合わせ、教育委員会に相談した結果、年齢・学年的に小学5年生では、デートDVそのものの周知自体がまだ早いという見解であった。このことから、デートDV防止の啓発について必要性を感じるころであるが、子ども用パンフレットでの周知は見送ることとし、和光市のパンフレットを参考に全面修正をしたいとの考えである。</p>
委員	和光市のパンフレットは、裏面(4頁)の『3つの「何だろう？」』がとても良いと思う。イラストもとても分かりやすくかわいい。
委員	<p>和光市のパンフレットは、『6つの考え方』と『3つの約束』というタイトルもとても良い。</p> <p>ところで、実際に小学校でパンフレットを用いて条例の周知啓発を行うとしたら、どのような時間を利用して行うことになるのか。朝のホームルームなどの時間となるのか。</p>

委員	<p>小学校の教育課程では「人権教育」として道徳の時間になる。 また、クラスによって、ホームルームや朝の会の時間を使って行う場合もあるだろうが、授業とすれば道徳の時間が適している。</p>
委員	<p>道徳の時間は、1時間か。</p>
委員	<p>そのとおりである。必ず週に1度授業がある。</p>
委員長	<p>その他、意見等はあるか。 和光市のパンフレットを参考に、新しいデザインのパンフレットを作成していただき、後日、詳細を検討することとしたい。</p>
委員長	<p>(3)第四次戸田市男女共同参画計画（改訂版）進捗状況調査について、事務局より報告願う。</p>
事務局	<p>【資料 3-1】【資料 3-2】【資料 3-3(1)】【資料 3-3(2)】に基づき説明。</p>
委員長	<p>進捗状況調査の結果として、目標値の達成が5項目、他の項目については未達成とのことである。 平成29年度から、第五次男女共同参画計画の検討に入るということで間違いないか。また、10年計画と考えて良いか。</p>
事務局	<p>第四次計画が10年計画であるため、第五次計画も10年計画を前提に考えている。なお、10年計画が正式に確定した場合、5年目を目途に見直しや改訂を行うかも検討することを考えている。</p>
委員長	<p>計画の進捗状況の報告を受ける限り、取り組みが思うように進んでいない状況との印象を受ける。委員の皆様からご意見はあるか。</p>
委員	<p>旧戸田市男女共同参画センター（ビリーブ）に代わり、上戸田地域交流センター（あいパル）が、本市の男女共同参画の推進拠点を引き継いだ。事業内容がよく分からない部分がある。</p>
事務局	<p>あいパルは、福祉センター機能、公民館機能、男女共同参画センター機能、図書室分館を有している複合施設であり、総合的に様々な方が利用される施設であるので、それぞれの機能の良いところを活かして運営している。 男女共同参画の推進拠点としては、相談コーナー、情報啓発コーナー、図書室分室での男女共同参画特設コーナー、講座・イベント、貸室がある。他にサポーターズクラブへの登録もできるようになっている。</p>

委員	<p>あいパルは指定管理者制度で民間事業者が運営しているが、行政との連携はできているのか。</p>
事務局	<p>必要に応じて調整を行い、双方連携して事業を進めている。 あいパルの男女共同参画推進事業のモニタリングの実施や、年間事業計画の事前確認も行っている。</p>
委員	<p>本日の会議は市役所の会議室で開催しているが、男女共同参画に関する会議や事業は、あいパルで開催したらどうか。</p>
委員	<p>男女共同参画に関する事業は、できれば、あいパルで開催することが理想である。</p>
事務局	<p>平成 27 年度の男女共同参画推進会議（平成 28 年 2 月開催）は、あいパル完成時に施設見学を含め、あいパルで会議を開催した経過がある。 毎年 6 月の男女共同参画週間の取組に合わせて当委員会の会議開催日を設定することも有意義であると考えている。 今後、委員の皆様のご意見を参考に、あいパルから選出されている高橋委員と相談し、あいパルでの委員会開催を検討したい。</p>
委員	<p>個人的に、ビリーブの閉館は非常に残念に感じている。 行政として男女共同参画を牽引していただきたいのに、推進する拠点が存在しないというのはいかがなものか。 ようやく性の多様性が尊重される時代になってきたので、市民への理解や受け入れをさらに前進させるためにも、あいパルの中にあるビリーブといった形で復活（浸透）を目指したい。</p>
委員	<p>男女共同参画はとても重要であり、ワーク・ライフ・バランスは生活の基本となるので、あいパルの機能を行政の責任として、しっかりと果たしてほしい。</p>
委員	<p>以前、ビリーブで、ビリーブフェスタを実施していた。あいパルでもビリーブフェスタを実施してはどうか。 ビリーブが閉館した時、市としては、男女共同参画の講座は各公民館等で開催することが可能との見解を持たれていたが、ビリーブが閉館したことで、やはり一カ所（決まった場所）で定期的開催を続けていくことが必要であると、改めて感じた。 男女共同参画の啓発を考えるのは協働推進課やあいパルであるが、この委員会は、行政に意見を伝えていく場であるため、具体的な意見やアイデアを出し、委員自身も行動を起こすことで、行政をバックアップしていきたい。</p>

委員	男女共同参画推進条例が施行されたこともあるので、当委員会の会議の場もあいパルに移し、継続して少しずつ働きかけ、あいパルの男女共同参画推進の取組に参画していくことが理想と考える。男女共同参画の啓発の場を確保していただいたので、小さな会議でもあいパルで行い、戸田市の男女共同参画の推進についての理解を深めていければと思う。
委員	大事なことは、庁内職員への浸透である。男女共同参画をどう進めていくか、庁内職員の意識の向上が重要である。
委員長	計画の進捗状況調査報告について、他に意見はあるか。 アンケート調査というのは、市民に対してどのように行うのか。
事務局	調査票を郵送する形式での実施を検討している。
委員長	庁内職員アンケートは、どのように行うのか。
事務局	庁内職員アンケートは、他の部局の取組状況を例にすると一般的に庁内ネットワークを活用して実施している経過がある。
委員長	先程、委員から、庁内職員の意識浸透も大切との意見があったので、可能であれば、市民意識調査に、職員意識の現状を掲示していただきたい。 例えば、性別による固定的な役割分担意識は後退している状況にあるともいわれており、市民側と職員側との間で、どのくらい一致しているのか、あるいは、乖離しているのかが分かれば、今後の取組の方向性も見定められるのではないかと思う。
事務局	承知した。
委員	男女共同参画の推進には、職員の意識調査は重要である。
委員	今回の会議資料や報告では、男女共同参画に関する市の予算について、予算計上、支出額や支出の内訳（どう使ったか）についての把握は難しいが、閉館となったビリーブに配分されていた予算の中で、講座・イベント等の事業費については、現状どのように活用されているのか、その点が知りたい。講座・イベント等の市の取組の現状が委員会に伝われば、委員の意識も高まり、より男女共同参画の推進に取り組むことができる。
委員長	過去に、男女共同参画推進会議で、男女共同参画に関する事業の予算額を、議題として審議した経緯がある。一方、男女共同参画推進条例検討市民会議では予算について議論したことはない。

事務局	<p>男女共同参画に関する事業について、行政側の発案とは別に、提案・指摘がいただける場が、この委員会であると考えている。</p> <p>この委員会の審議結果から、市（事務局）に対し実施要望をいただいた事業については、事務局として、次年度の新規事業として予算要求を行う方向でお預かりさせていただく考えである。また、委員会でご意見をいただいた事業については、事業の詳細や予算の積算額等を審議いただくために、参考見積を提示することも可能である。</p> <p>また、過年度事業の取組状況の報告もできるので、その中で、委員会でご意見やご指摘いただいた内容は、関係各課にお伝えさせていただく。</p>
委員長	<p>(4) 平成 29 年度男女共同参画推進委員会の開催予定について、事務局より説明願う。</p>
事務局	<p>【資料 4】に基づき、説明。</p>
委員長	<p>平成 29 年度は、主に市民・職員意識調査と第五次計画の内容検討となる。</p> <p>委員会の開催予定回数について、委員の皆様のご意見はどうか。</p>
各委員	<p>問題ない。</p>
委員	<p>小・中学生にも男女共同参画の意識を持ってもらいたいので、アンケートを実施するのも良いのではないか。アンケートが啓発の機会になればと思う。</p>
委員	<p>学校に協力いただき、小学 5 年生へ条例啓発パンフレットを配布する際、併せてアンケートを実施してはどうか。</p>
委員長	<p>子どもへの意識調査（アンケート）は、性別による固定的な役割分担の意識を持ち始める（又は持っていない）時期を把握することにもつながり、とても有意義と考える。</p>
委員	<p>子どもへの意識調査（アンケート）を実施する場合は、分かりやすい質問項目にする必要がある。</p>
事務局	<p>小・中学校へのアンケート実施については、質問項目の内容を含め、アンケートの実施が可能かどうかから、小学校や教育委員会と調整を進めることとしたい。</p>
委員長	<p>他に意見はないか。</p> <p>(5) その他について、事務局から何かあるか。</p>

事務局	<p>事務連絡</p> <p>【参考資料】を基に、3点報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸田市男女共同参画推進委員会ホームページの開設について ・男女共同参画フォーラムの開催について ・内閣府男女共同参画局主催「平成29年度の男女共同参画週間のキャッチフレーズ募集」について
委員長	委員の皆様から質問・意見等はあるか。
各委員	特になし
委員長	事務局から、連絡事項等はあるか。
事務局	<p>次回の委員会は、平成29年5月頃を予定している。</p> <p>委員長・副委員長と日程調整の上、委員の皆様にご連絡させていただきます。</p> <p>以上をもって、本日の議事を終了する。</p>
<p>4 閉会 【閉会 11:53】</p>	